研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラム 産学共同(育成型) 事後評価結果

体系的課題番号 : JPMJTR20RS

採 択 年 度 : 2020年度

分 野: ICT・電子デバイス、ものづくり分野

大気圧プラズマジェットによる超高精度熱処理技術プラットフォームの構 研究開発課題名

築

プロジェクトリーダー

研究責任者:東清一郎(広島大学)

評価結果の総合所見

本課題は、大気圧熱プラズマジェット発生技術と非接触温度測定技術の開発により、超高精度熱 処理プラットフォームの実現を目指すものである。

当初の掲げた目標以上の展開も図れており、優れた成果が得られている。企業との共同研究も 進んでおり、イノベーション創出が大いに期待できる。

計画以上の成果として、非接触温度計測イメージング技術が半導体動作時の自己発熱温度測 定に適用可能であることを見出し、デバイスの劣化過程把握への新たな適用の可能性を示すな ど、企業から高い注目を受けたことは評価できる。今後は企業との共同研究による早期の実用化 が期待される。